

FA

FUKUSHI ASAKUCHI

福祉あさくち

あたたかく
さえあって
くらせる
いきをめざして

社協だより vol.76

12
2025

あさくち権利擁護推進センター10周年記念イベント
漫才で笑って 制度で安心 成年後見制度がこんなに身近に



青空一風・千風さんによる漫才
「笑って学ぶ成年後見制度」

あさくち権利擁護推進センター10周年記念イベント 開催



社会福祉法人 浅口市社会福祉協議会

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT
GOALS

社協会費・共同募金にご協力ください ありがとうございました。



— 社協会費は全額 福祉事業に使われます —

皆さん一人ひとりのあなたかいご協力が、地域の福祉を支える大きな力になっています。これからも「みんなで支え合うまちづくり」にご理解ご協力をよろしくお願いいたします。

社協会費や赤い羽根共同募金へのご協力は、地域の福祉に関わっていただく大切なきっかけのひとつです。皆さんから寄せられた会費や募金は、「ふれあい・すけあい・ささえあい」の心を育むまちづくりのために、大切に活用させていただいています。

また、共同募金は、高齢の方や障がいのある方、子どもたち、生活に困っている家庭などを支える活動のほか、自治会やボランティアの皆さんのが地域活動を応援するためにも使われています。さらに、保育園や児童養護施設、障がい者施設や高齢者施設などでの生活支援や設備整備にも役立てられています。

浅口市社会福祉協議会では、「誰もが安心して暮らせる福祉のまち」をめざして、地区社協や福祉団体、行政、医療・福祉関係の事業所などと力を合わせながら、地域の皆さんと一緒にさまざまな福祉活動に取り組んでいます。

地域の交流、生きがいづくりの場
「ふれあいサロン」



自治会に未加入の世帯は、最寄りの本所・支所にて納入をお願いします。

- 本 所 TEL 44-7744
- 金光支所 TEL 42-7308
- 寄島支所 TEL 54-3317

あさくち市民防災研修会
(令和7年7月26日開催)



「あさくち権利擁護センター10周年記念イベント」では、東京の漫才協会に所属する漫才師「青空一風・千風」さんによる漫才で幕を開けました。青空一風さんは、東京都足立区で市民後見人としても活動しており、その経験を活かして、一風さんと千風さんは全国各地で漫才を通じて成年後見制度についての理解を深める啓発活動を行っています。

表紙のことば

社協会費・共同募金のつかいみち

社協会費（令和6年度の社協会費）

高齢者・障がい者福祉（総額 4,735,887 円）

ふれあいサロン活動の支援、ひとり暮らし・高齢者世帯支援（給食サービス・バースデイ訪問）、車いす・福祉車両の貸し出し、介護手当支給事業、心身障害者扶養共済制度加入支援、障がい者支援施設等交通費助成 など

子どもの福祉（総額 455,943 円）

こうのとりからの贈りもの事業（赤ちゃんの誕生をお祝いする事業 ※本誌 P12 掲載）
子育てサロン事業、チャイルドシート貸し出し事業 など

まちの福祉（総額 2,747,985 円）

地区社協活動の支援、ボランティア活動の支援、災害ボランティアセンター運営事業 など
(事業の一部には共同募金配分金も充当しています)

共同募金（令和6年度の共同募金）

- ① ボランティア協力校（市立小中学校 10 校）※本紙 P7 掲載
- ② 社協広報誌「福祉あさくち」発行
- ③ ふれあいサロン事業
- ④ 福祉用具貸出事業（車いす・チャイルドシート）
- ⑤ 災害ボランティアセンター事業（研修会・センター管理）
- ⑥ 地域福祉活動計画の事業実施
- ⑦ おもちゃ病院事業
- ⑧ 子育てサロン事業、赤い羽根クリスマスの集い（ひとり親世帯支援事業）
- ⑨ ホームページ管理・運営
- ⑩ ボランティア養成講座開催
- ⑪ 「居場所づくり」助成事業（集会場等の備品整備）※本紙 P4 掲載
- ⑫ 赤い羽根啓発活動
- ⑬ 生活困窮者支援（食の支援）
- ⑭ あさくち市民防災研修会

※社協会費の補填分も掲載しています



未就学児童とその保護者の集いの場
「子育てサロン」



車いす・福祉車両の貸し出し



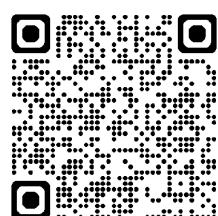
生活困窮世帯の方への食の支援

共同募金の各事業の詳しい内容につきましては、赤い羽根データベース「はねっと」でご覧いただけます。また「はねっと」では、オンラインでの募金もしていただけます。



赤い羽根募金のつかいみち
赤い羽根データベース

はねっと



赤い羽根データベース
「はねっと」

令和7年度 赤い羽根 配分事業

「居場所づくり」助成

みんなが笑顔で楽しめる集会所へ



この助成は、皆さまからお寄せいただいた「赤い羽根共同募金」を活用していただく配分事業として、地区の集会所などの備品を整備することで、幅広い世代の居場所としての役割をさらに充実させ、利用しやすい環境づくりの一助とすることを目的とします。

今年度は、下記の地区から申請をいただき、助成いたしました。

令和7年度 助成地区

- ◆ 長津地区 (金光町) カセットコンロ・ホワイトボード
- ◆ 佐方地区 (金光町) タイルカーペット
- ◆ 道木地区 (金光町) 防災カーテン・抗菌スリッパ
- ◆ 上名口地区 (鴨方町) ミニワイドチェア
- ◆ 木ノ元地区 (鴨方町) 冷蔵庫・クリーナー
- ◆ 長谷上地区 (鴨方町) ポット・カセットコンロ
- ◆ 長谷中地区 (鴨方町) テーブル・パイプいす
- ◆ 荒張地区 (鴨方町) テーブル・パイプいす
- ◆ 福井地区 (寄島町) ミニ座敷いす



テーブル・パイプいす
(鴨方町荒張地区)



タイルカーペット
(金光町佐方地区)



じぶんの町を良くするしくみ。

受賞おめでとう
ございます

◆社会福祉事業の各分野で
功績のあつた個人と団体
に表彰が贈られました。

(敬称略・順不同)

岡山県老人クラブ連合会
会長表彰

特別功労者

・佐藤 昇（寄島）

・橋本 大策（金光）

一般功労者

・秋田 勝樹（寄島）

・古川 時子（金光）

優良老人クラブ

・向月福寿会（鴨方町）

みんな
集まれ!!

赤い羽根キッズクラブ

知っているかな？ 赤い羽根共同募金のことを

「赤い羽根共同募金」には、いろいろな「ふしぎ」があります。みんなは知っているかな？

ここでは、「赤い羽根共同募金」について、みんなが「どうして？」と思っていることを教えます。



その1 「赤い羽根共同募金」のお金はどんなことに使われるの？

私たちのすむ町で助けが必要な人たちのために使われます。

例えば、1人で暮らしているお年寄りは、1日中だれとも会わないのですごすことがあります。車いすが必要な人の外出や目の不自由な人が情報を知るのもひと苦労です。私たちのすむ町で助けを必要としている人たちのために活動するためにボランティア団体などに赤い羽根共同募金をもとにして、お金を渡すことで活動を助けています。

その2 どうして「赤い羽根共同募金」をするの？

私たちのすむ町には、お年寄りや障がいのある人、子育て中のの人など、暮らしていくのに助けが必要な人たちがいます。助けが必要な人たちのために、いろいろなボランティア団体などが活動しています。

活動に必要なお金を1人で出すのは大変なことだけど、みんなからのちょっとずつで募金があれば、より多くのお金が集まって、たくさんの人人が活動にかかわることができます。

赤い羽根共同募金の「ふしぎ」は次のQRコードから見ることができます。

おうちの人といっしょに赤い羽根共同募金の「ふしぎ」を調べてみてね。



赤い羽根キッズクラブ
(共同募金会HP)





仕事人生から一転

笠岡市西大島出身で、結婚を機に鴨方町に越してきました。仕事で全国を飛び回り、家に帰ることも滅多になかったので、地域どころか家の事も分からず…といった具合でした。

定年前に不慮の事故で妻を亡くし、定年を迎える頃には子ども達も独立。近くに親しい人もいなかったので、しばらくは空しさを感じた時期もありました。

戦中・戦後～激動期に築いた強み～

幼少期から身体が丈夫で、有り余る元気で周りの大を困らせる事もしばしば。しかし戦中・戦後の激動期を生き抜いてこられたのは、そんな私に愛想も尽かさず良くしてくれた大人たちのおかげです。昔から農作業の手伝いなどできることを真面目に一生懸命やってきたのは、それに報いる気持ちもあったのかもしれません。

持ち前の体力と、その経験で得た粘り強さが私の強みです。おかげで建設関係の仕事を長く続けることができました。専門は基礎工事です。有名な所では横浜みなとみらいや東京ディズニーランド、近辺だと川崎製鉄や日本鋼管など大きな工事に携わり

ました。他にも日本全国のいろいろな場所で仕事をしてきたので、各地の面白い話は尽きません。

訪れた転機

退職してしばらくは親しい人もなく全国各地を車で旅をするのが趣味でした。

しかし、75歳で患った大病が私の人生を変えました。奇跡的に完治したことをきっかけに、改めて「地域で生きていく」ということを考えるようになったのです。

退院後、健康づくりに始めたウォーキングを続けるうちに、何人か顔見知りができ、誘われるままに独居高齢者の集い「鴨方町むつみ会」に入会。仕事一本の不器用な人間ですが皆さん温かく迎え入れてくれ、また私も会に所属することで改めて社会性を学んだように思います。今でも定例会には毎回参加し、皆さんとの交流を楽しんでいます。

「考えすぎずとりあえずやってみる」が私の信条です。遅すぎることはありません。皆さんもぜひ新しいことに飛び込んでみてはいかがでしょう。

あなたらしい1枚を 納得できる1枚を

背景の色や撮影場所などどんな写真を遺したいか、カメラマンと一緒に
考える生前ご遺影撮影です。

はれのひ写真 0865-43-0130

私たちは浅口市社会福祉協議会の活動を応援しています。



●電話受付は朝10時～
●エキテン・グーグルから
つくしGol いつでも予約可(倉敷エリア)
慢性痛の専門院 つくし整体



ふれあい広げて

金光小学校

金光小学校では、毎年4年生が総合的な学習の時に福祉についての学習で、アイマスクや手話、高齢者疑似体験を通して、障がい者や高齢者への理解を深め、適切なかかわり方について学んでいます。

今年は障がい者スポーツにも目を向け、パラアスリートの生き方を知って、子どもたち自身が夢や希望に向かって自分らしく生きることについて考えています。

さまざまな人の生き方にふれた4年生のやさしさが学校全体に広がり、ボランティアの輪が広がっていくことを期待しています。

笑顔があふれる学校を目指して

鴨方東小学校

鴨方東小学校では、今年のスローガン「あいさつと笑顔があふれる学校」に向けて、空き缶回収や奉仕活動に取り組んでいます。特に、奉仕活動では、ボランティア委員会が全校児童に呼び掛け、校庭のふうの木の落ち葉を拾う清掃活動を行っています。この活動を通して、進んで周りの人ために行動できる心が育まれています。

また、年度末には学習や登下校等でお世話になっているボランティアの方々をお招きし、「感謝の会」を開いています。これからも地域とのつながりを大切にしながら、笑顔あふれる学校を目指して取り組んでいきます。

育む心、広がる笑顔

ボランティア協力校だより②

浅口市社会福祉協議会では、市内の公立小中学校9校を「ボランティア協力校」に指定し、児童生徒がボランティア活動を通じて「ともに生きる力」を育むためのお手伝いをしています。



広がるあいさつ運動

六条院小学校

六条院小学校には、みんなが「赤レンガ」と呼んでいる、南門から昇降口までをつなぐエンジ色の通路があります。赤レンガでは毎朝、早く学校に到着した登校班の高学年の児童が、後から登校してきた一人一人に「おはようございます！」と、元気なあいさつで迎えるあいさつ運動を行っています。

昨年度はこの活動をさらに盛り上げるために、児童会が中心となって、のぼりを新調しました。今年度は、中学年の中にも参加する児童も出てきて、校内に元気なあいさつが広がってきています。今後は、校外や地域にも広がっていくといいなと思います。



～高齢者の生活支援を考える～
あなたの想いがみんなを笑顔に



SC がゆく

17

生活支援コーディネーター

がゆく

生活支援
コーディネーターは
「さえあい」の
地域づくりを
お手伝いする
専門職です

『第2回 市民生き活きセミナー』

生活支援コーディネーター
青木 真美



令和7年9月17日（水）、浅口市中央公民館大ホールにて「第2回市民生き活きセミナー」が開催されました。

近年、自治会離れや自治会の解散が増える中、少子高齢化が進む今こそ、地域における住民同士のきずなや助け合いが一層求められています。

第一部では、ノートルダム清心女子大学准教授の中井俊雄先生をお招きし、

「高齢になつてもつながり合うまちにするために、
今からできること」と題して

★社会構造の変化に伴い、自ら地域に参加すること・つながること・支え合うことが大切である

★地域福祉サービスの顧客になつてしまふのではなく、それぞれのベースで市民が主役になつて地域を作ることが望まれる

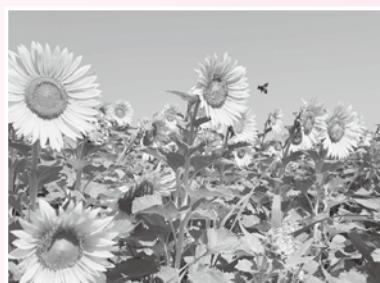
など、たいへんわかりやすいご講演をしていただきました。

第2部では、浅口市で活躍されている高齢者支援グループの代表の方から活動内容の発表がありました。さらに、金光・鴨方・寄島の3町から、それぞれ地域活動に参加して“生き活き”とされている方々のお話も伺うことができました。

次回「第3回市民生き活きセミナー」は、来年、金光公民館を会場に開かれる予定です。ふるってご参加ください。



栽培した農作物や加工品を
マルシェで販売しています



須恵の耕作放棄地を整地して
ひまわりを植えました



地域の内外の子どもたちと
芋ほり体験をしました

栽培や加工品の製造販売、地元を巻き込んだ農業体験などを行っています。メンバーの皆さんは趣味を活かしながら楽しんで地域貢献を実践しておられるとのことです。

健康・友愛・奉仕の心で地域を元気に

生きがいと絆を育む老人クラブへ

浅口市老人クラブ連合会鴨方支部 活動紹介②



笑顔と元気の大運動会

本支部では、高齢者が主役となり、互いに支え合いながら地域全体の活性化に貢献することを目指しています。主な活動は、健康づくり、友愛活動、そして世代間交流に重点を置いており、グラウンドゴルフ、ペタンク、ゲートボールなどのスポーツ活動に加え、囲碁・将棋、カラオケ、手芸などの小グループ活動を通じて、会員

浅口市老人クラブ連合会鴨方支部は、地域に暮らす高齢者のみなさんが健康で充実した日々を送りながら、知識や経験を生かして地域社会との絆を深めることを目的に活動している団体です。現

在52のクラブに約2,700名の会員が参加し、それぞれが地域に根差した様々な活動を通じて、生きがいと健康の向上を目指しています。

同士が楽しみながら交流を深める機会を提供しています。

さらに、全クラブが一堂に会する運動会や日頃の練習の成果を披露する場としての芸能発表会を開催することで、会員間の親睦を

深めるとともに、地域の皆様へ元気と活気を届けています。また、地域の子どもたちとの夏のラジオ体操や登下校の見守り活動などを通じて、世代を超えた交流を促進し、地域コミュニティの絆を強める取り組みにも力を入れています。これらの活動は、高齢者の社会参加を促すとともに、次世代とのつながりを育む貴重な機会となっています。

近年はコロナ禍の影響により、一時的に活動が停滞した時期もありましたが、現在は活発に活動を再開しています。一方で、会

を、ぜひ私たちと一緒に味わってみませんか。

私たちはすべての高齢者が自分らしく輝ける社会の実現を願い、これからも地域に根差した活動を継続してまいります。



力作ぞろいの手芸部の作品



ふれあい芸能発表会

員数の減少が喫緊の課題となつており、新たな仲間を迎えることで、さらなる活力を

生み出したいと考えています。健 康づくりや趣味の時間を楽しみながら、地域社会に貢献する喜び

元気いっぱい、楽しく全力で ～老人クラブの運動会開催～

10月26日(日)に金光町老人スポーツ大会が、11月6日(木)には、鴨方町老人クラブ運動会が開催されました。

金光町では、町内の11クラブが地区対抗で、輪投げやグラウンドゴルフ、新競技の「ポイポイゲーム」などの競技を行いました。

鴨方町では、町内52クラブから450名が参加され、風船割りや玉入れ、ワンピンボーリングなどの競技を行いました。

各地区の応援を背に受けながら、選手の皆さんは一生懸命に取り組み、笑顔あふれる大会となりました。



金光町老人スポーツ大会



昭和印刷株式会社
<https://www.net-s.ne.jp>
 E-mail : info@net-s.ne.jp
 本 社 TEL.086-264-6110
 金光支店 TEL.0865-42-2012

商業用・事務用印刷
 報告書・記念誌印刷
 広報誌受託運営
 自費出版・流通
 WEB制作・管理

私たちには浅口市社会福祉協議会の活動を応援しています。

どうぞお気軽にご連絡ください

各種 不動産登記

相続

成年後見

遺言

司法書士 行政書士 **宗澤事務所**

TEL: 0865-54-0071
 FAX: 0865-54-0076
 〒719-0243 浅口市鴨方町鴨方191番地
 E-mail: munesawa-jim24@rainbow.plala.or.jp

事務所移転しました

至 鴨方IC
 かもがた町家公園
 かもがた町家郵便局
 ザ・ピック
 玉島信用金庫
 ハピータウン
 天満屋
 全碧島
 鴨方駅
 2
 至 岩国
 至 金光
 コープ
 セブンイレブン
 かもがた町家郵便局、東の角を曲がってすぐ

「第5回浅口ボランティアフェスタ」開催

11月8日（土）浅口市健康福祉センターにて、「第5回浅口ボランティアフェスタ」が開催されました。この日、28のボランティア団体が、展示やステージ発表、体験や飲食ブースなどで活動紹介を行いました。当日は多くの方にご来場いただき、ボランティアへの関心を高めてもらう良い1日となりました。ご来場くださいました皆さんありがとうございました。



創・食・美・酒

浅口劇場

営業時間 11:00~14:00 17:30~24:00

慶事・法事・行楽の
お弁当やオードブル

ご注文承ります!

居酒屋メニュー・鶏鍋・鴨鍋・モツ鍋などお持ち帰りできます。

ご注文は!!

浅口市鴨方町鴨方1647-1 (コープ鴨方すぐ横)

TEL・FAX : 0865-45-8092

私たちには浅口市社会福祉協議会の活動を応援しています。

愛車のことなら何でも
お任せください !!

民間車検工場

新車販売、中古車販売・買取り、钣金・塗装、車検・修理、自動車保険

有限会社 ブロス

TEL (0865) 44-1239

〒719-0231 浅口市鴨方町小坂西 3700-2

LINE ID: bros3700

E-mail: bros1239.n@gmail.com

■営業時間 / AM9:00~PM6:00

～こうのとりへのメッセージ～

ベビー用品を贈る「こうのとりからの贈りもの」事業。利用された方から、1歳を迎える元気なお子さんの様子を届けていただきました。
みんな元気いっぱいで大きくなってくださいね。



◎こうのとりからの贈りものを利用して◎

オムツとお尻拭きを頂きました。オムツは初めてのパンツタイプで使い勝手が不安でしたが、普段使っているタイプとは別のものを試せたので、良かったです。お尻拭きも同様に、他社との違いや使いやすさを知ることができ、商品選びの参考になりました。

♥お子さんへメッセージ♥

健康で無事に生まれてきてくれてありがとう！パパに似てとても可愛いです。

航太くんが生まれてから的一年は大変な時期もありましたが、本当に毎日成長が見られ、おじいちゃんおばあちゃん達からのたくさんの協力もあって、ママは想定していたよりも楽しく、あっという間の一年でした。これからもたくさん的人に愛されて大きく健やかに育ってね。



こうのとり
岡野 航太くん

2024年12月7日生まれ

◎こうのとりからの贈りものを利用して◎

必需品をプレゼントして頂きとても助かりました。おむつメーカーの選択肢が色々あるのも楽しかったですし、缶ミルクはちょうど試してみたかったんです！

新生児の慣れない子育ては結構必死で孤独で、直接「おめでとうございます」と言って頂けるのは本当にうれしいことでした。ありがとうございました。

♥お子さんへメッセージ♥

私たちのところに生まれてきてくれて、毎日しあわせをありがとうございます。

かんたの笑顔も涙も寝顔も全部パパとママの宝物です。

日々の成長にびっくりしたり喜んだり、あっという間に一歳！！

これからも元気いっぱいでのんびり遊んでね！ 色んなところに遊びに行こう！

大好きだよ♡



八代 かんた
栄太くん

2024年12月27日生まれ

【訂正とお詫び】9月1日発行の「福祉あさくち」75号で、河本隼汰くんを河本栄太くんと記載しておりました。
訂正とお詫びいたします。申し訳ございませんでした。

御葬式をしたい
寄りそう
おくるひと、
おくられるひとに

光が見える 事前相談 受付中

費用のこと 殡儀のこと 家族葬のこと 後見人の方
明確価格提示 豊富なコース 親切・丁寧 まかせて安心

私たちは浅口市社会福祉協議会の活動を応援しています。

セレモニー 光会館 あさくち

TEL 0865-64-1900 浅口郡里庄町里見3297-1

セレモニー 光会館 たましま
倉敷市玉島1401-5(玉島警察署前) TEL 086-525-2000

セレモニー 光会館 ゆうざき
倉敷市玉島勇崎1408-5 TEL 086-528-3700

セレモニー 光会館 こんこう
浅口市金光町占見新田680-3 TEL 0865-42-4000

セレモニー 光会館 ゆうざき新館
倉敷市玉島勇崎1408-5 TEL 086-528-3700

ぶつだん事業部
おぶつだんの光
倉敷市玉島柏島5425 TEL 086-523-0011

スマホから
いつでも
ご相談ください



あさぐち権利擁護推進センターだより

ほつと・ネット通信



権利擁護推進センター10周年 記念イベント大盛況のうちに幕！

あさくち権利擁護推進センター開設10周年記念イベント「これまでの10年これから10年」が、10月3日、ふれあい交流館「サンパレア」にて開催されました。当日は200名を超える皆さんにご来場いただき、盛況のうちに幕を閉じました。

第一部は、漫才コンビ「青空一風・千風」による人権漫才でスタート。ユーモアを交えながら、身近な人権問題を取り上げ、会場は笑いと学びの温かい空気に包まれました。難しいテーマも、漫才という親しみやすい形式で語られたことで、参加者の皆さんに深く印象を残したようです。

続く第二部では、「どうする。身寄りのない方への支援」をテーマにトークセッションを実施。弁護士（竹内俊一先生）、社会福祉士（濱崎絵梨先生）、市民後見人（高橋和美さん）、地域振興（沖村舞子さん）、行政（栗山康彦市長）、あだち区民後見人（青空一風さん）に登壇していただき、それぞれの立場からの活動紹介がありました。活発な議論を通して、権利擁護の現状や課題、そして今後の展望について、多角的な視点から理解を深めることができました。特に、現場からの生の声は、参加者の皆さんに大きな感銘を与え、権利擁護の重要性を改めて認識する機会となりました。

参加者からは、「漫才で楽しく学べた」「笑いの中に伝えたい内容が盛り込まれていて分かりやすかった」「トークセッションでさまざまな意見を聞いて参考になった」「市の支援策も知らないことが色々あり勉強になった」といった声が多く寄せられ、イベントを通して権利擁護への関心が高まつたことを実感しました。

今回のイベントは、権利擁護推進センターが地域における権利擁護の拠点として、より一層お役に立てるよう、決意を新たにする機会となりました。今後も、皆さまの権利擁護に関する理解を深め、安心して暮らせる地域社会の実現に向け、さまざまな活動を展開してまいります。ご来場いただいた皆さん、ご協力いただいた関係者の皆さんに、心より感謝申し上げます。





SDGsのことを浅口市社協キャラクター「てごまる」と一緒に学んでみませんか？
今回はSDGs5番目の目標

「ジェンダー平等を実現しよう」

をテーマにお届けします。

SDGsのことを浅口市社協キャラクター「てごまる」と一緒に学んでみませんか？
SDGsのことを浅口市社協キャラクター「てごまる」と一緒に学んでみませんか？

最近よく目に見るSDGsといふ言葉。
SDGsのことを浅口市社協キャラクター「てごまる」と一緒に学んでみませんか？



○目標の内容

すべての女性と女の子が差別や暴力を受けることなく、性別にかかわらず平等な権利と機会を持つて、能力を最大限に發揮でき、自分らしく生きられる社会を目指すものです。教育や仕事、政治などあらゆる分野での平等な参加を保障し、格差をなくすことを目標としています。

○世界の現状

SDGs第4の目標にも共通するのですが、小学校に通うことさえできない子どもは、アフリカだけでも約3,300万人、世界全体では、約5,900万人（世界人口の約0・7%）にも及び、特に学童期（小学校在学期間）で学校に通えない女の子は男の子の約2倍になります。特に途上国の農村部では、「女の子は教育を受ける必要がない」「自宅の仕事を手伝うべき」と考えられ、学校に行かせてもらえないケースが多いのが現状です。

また、子どものうちに結婚する「児童婚」も世界では徐々に減りつつありますが、それでも毎年1200万人が子供のうちに結婚していると言われています。この背景には、性差や慣習だけでなく、貧困や教育の欠如などがあります。（出展：世界子供白書・日本ユニセフ協会）

次回は「6・安全な水とトイレを世界中に」をご紹介します。

浅口市社会福祉協議会が策定する「地域福祉活動計画」の第2次計画では、「福祉教育の推進」と「総合的な相談支援センターの充実」の項目でこの目標と関連付けています。

「福祉教育の推進」では、豊かな福祉観、排除されない共生社会を目指した福祉教育を小中学生・高校生向けに行なうほか、さまざまな機会で地域住民に向けた福祉についての理解を深める取り組みも進めています。



何をじているの？



ご葬儀の事前相談受付中



受付時間 毎日10~16時

お好きな時間でお電話ください

私たちは浅口市社会福祉協議会の活動を応援しています。

井笠広域会館 鴨方ホール

〒719-0243 岡山県浅口市鴨方町鴨方808-1

家族葬
1日1組限定 ハナリエ 金光

〒719-0105 岡山県浅口市金光町占見147-1



わたる岡山

検索

0120-65-1880

篤志御礼・クイズ

○長倉 節二さんより
○篤志寄付
○長倉 節子さんより
○篤志寄付
○平井 啓次郎さんより
○篤志寄付
○原田 清弘さんより
○篤志寄付
○田辺 雄一さんより
○篤志寄付

○二階堂 克也さん（占見新田）より
亡母 純子さんの香典返し

○田中 雅人さん（上竹）より
亡父 賴雄さんの香典返し

鴨方町

○小橋 ゆり子さん（六条院西）より
亡夫 了平さんの香典返し

○亀川 二久さん（鴨方）より
亡母 尚子さんの香典返し

（令和7年10月31日まで）
ご寄付ありがとうございました。
地域福祉事業に有意義に使用させてい
ただきます。

篤志御札



一部より

- 鴨方東少年団より
秋祭りの御花のお礼として
- 鴨西子供会より
秋祭りの御花のお礼として
- 中山峠子供会より
秋祭りの御花のお礼として
- あおぞら子供会より
秋祭りの御花のお礼として
- 鴨方木工同好会より
文化祭バザーの売り上げとして
- 浅口市婦人協議会より
文化祭チャリティーバザー収益金の一部より

應募方法

◆ヒント その年に話題になつた言葉
を選び、表彰される「・・・大賞」。
ノミネートされた30語から、12月1
日に大賞が発表されます。

◆締め切り 1月31日(土)消印有効
前回のことえ ローリングストック

応募方法

官製ハガキに住所、氏名、答えと
「福祉あさくち」の感想を
必ずお書きの上、
〒719-0243
鴨方町鴨方73番地
浅口市社会福祉協議会まで

正解者のなかから
抽選で20名に
記念品贈呈。



おもちゃ病院

「浅口おもちゃ病院」開院します。
動かなくなったり、故障しておもちゃ箱で眠つたりしているおもちゃを「浅口おもちゃ病院」でよみがえらせましょう。
優しいおもちゃドクターが待っているよ！
おもちゃドクターが無料で修理します。
(部品交換の場合は実費負担)



開院日

12月21日(日) 9時～12時 金光公民館

※キッズフェスティバル内で開催します。

1月18日(日) 9時～12時 寄島公民館

2月15日(日) 9時～12時 浅口市中央公民館

3月15日(日) 9時～12時 金光公民館

*治療のおもちゃは、お1組様2つまでお願いします。

*各回とも、受付は11時30分までです。治療にはお時間をいただきますので、なるべくお早めにお越しください。



浅口おもちゃ病院

「おもちゃドクター」募集中！

浅口おもちゃ病院では、おもちゃドクターを募集しています。おもちゃの修理に興味のある方、手先の器用な方、大歓迎です。インターン(見学・体験)で、現役のドクターが優しく教えてくれます。

興味のある方は、ぜひおもちゃ病院の時間にのぞきに来て下さい。



お問い合わせ

浅口市社会福祉協議会寄島支所

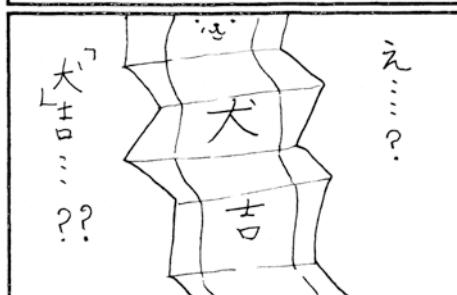
電話 **0865-54-3317**

福あさ

「おみくじ」

4コマ劇場

提供：鴨方高校デザイン・イラスト系列



社協だより

社会福祉法人
浅口市社会福祉協議会

□本 所 浅口市鴨方町鴨方73
TEL 0865-44-7744

□金光支所 浅口市金光町占見新田751
TEL 0865-42-7308

□寄島支所 浅口市寄島町16010
TEL 0865-54-3317

□カニ丸の家 浅口市寄島町16089-17
TEL 0865-54-3113

浅口市社協の情報あれこれ



facebook

ご覧ください

